

介護職員研修等実施状況調査（案）について

1. 目的

この調査は、検討会委員等の協力を得て、各事業者団体、施設・事業所等における研修等の実施状況に関する実態を把握し、600 時間課程の検討及び介護職員全体のキャリアアップの構築に資することを目的とする。

2. 調査の内容

調査は、委員の所属する事業者団体が介護職員向けに実施する研修等の実施状況を把握する「事業者団体調査」、施設・事業所における研修等の実施状況を把握する「施設・事業所調査」及び個々の介護人材の研修ニーズ等を把握する「職員調査」の3種類を行う。

3. 調査対象及び客体

調査は、委員の所属する事業者団体、施設・事業所及びその職員等を対象とし、施設・事業所については全体で1,500程度の施設・事業所を調査客体とし、職員については全体で2,500程度の介護職員を調査客体とする。（別紙参照）

4. 調査対象期日

平成21年度の実施状況等

5. 調査実施期間

平成22年5月

6. 調査の方法

委員の所属する事業者団体の長、施設・事業所の管理者及びその職員等が調査票に記入をする。

(別紙)

	団体名	種別	事業者 団体調査	施設・事業所 調査	客体数	職員調査	客体数
1	社団法人日本介護福祉士会	その他	○			○	180
2	日本ホームヘルパー協会	在宅	○			○	150
3	UIゼンセン同盟日本介護クラフトユニオン	その他	○			○	180
4	全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会	地域密着	○	○	200	○	300
5	一般社団法人日本在宅介護協会	在宅	○	○	200	○	150
6	社団法人日本介護福祉士養成施設協会	その他	○				
7	全国ホームヘルパー協議会	在宅	○			○	150
8	民間事業者の質を高める一般社団法人全国介護事業者協議会	在宅	○	○	200	○	150
9	社団法人全国老人保健施設協会	施設	○	○	250	○	240
10	全国社会福祉施設経営者協議会	施設	○	○	125	○	240
11	公益社団法人全国老人福祉施設協議会	施設	○	○	125	○	240
12	NPO法人介護人材キャリア開発機構	その他	○				
13	公益社団法人日本認知症グループホーム協会	地域密着	○	○	300	○	400
14	市民福祉団体全国協議会	在宅	○	○	100	○	120
			14	8	1,500	12	2,500

(参考)

在宅	5	500	720
施設	3	500	720
地域密着	2	500	700
その他	4		360

※職員調査については、(施設・事業所調査を行う施設等のうち、)1施設等あたりおおよそ5人の職員を目途に調査を行う。

介護職員研修等実施状況調査票 【事業者団体調査】

団体名	
-----	--

貴団体における研修・講習(以下「研修等」という。)の実施状況等についてお伺いします。

質問1 貴団体における介護職員を対象とした研修等について、その名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。(複数実施している場合は、研修等ごとに作成願います。)

1. 名称				
2. 対象者				
3. 内容				
4. 年間実施回数	回			
5. 実施力所数	力所			
6. 時間数(期間)	時間(日)			
7. 年間受講者数	人			
8. 費用	受講料1人当たり	円	総事業費	円
9. その他				

※その他、実施要綱など参考となる資料がある場合は添付願います。

(続く)

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。下欄にご記入ください。

--

質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。下欄にご記入ください。

--

質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。下欄にご記入ください。

--

※ 質問項目は以上です。ご協力ありがとうございました。

介護職員研修等実施状況調査票

【施設・事業所調査】

法人名	
施設・事業所名	

貴施設・事業所におけるOJTを除く研修・講習（以下「研修等」という。）の実施状況等についてお伺いします。

質問1 貴施設・事業所のサービスの種類について、主として該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 在宅サービス	2. 施設サービス	3. 地域密着型サービス
-----------	-----------	--------------

質問2 貴施設・事業所の開設経過年数について、該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 1年未満	2. 1～2年	3. 3～4年	4. 5～9年	5. 10～19年	6. 20～29年	7. 30年以上
---------	---------	---------	---------	-----------	-----------	----------

質問3 貴施設・事業所を運営する法人について、該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 営利法人	2. 社会福祉法人	3. 医療法人	4. 社団・財団法人	5. NPO法人	6. 地方公共団体	7. その他
---------	-----------	---------	------------	----------	-----------	--------

質問4 貴施設・事業所における介護職員数（実人員）について、該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 10人未満	2. 10人～19人	3. 20人～29人	4. 30人～49人	5. 50人～99人	6. 100人以上
----------	------------	------------	------------	------------	-----------

（続く）

質問5 貴施設・事業所における介護職員全体に占める介護福祉士の割合について、該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 1割未満	2. 1割以上2割未満	3. 2割以上3割未満	4. 3割以上4割未満	5. 4割以上5割未満	6. 5割以上
---------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------

質問6 貴施設・事業所においては、介護福祉士養成施設等の介護実習の受け入れ先になっていませんか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 実習施設等（Ⅰ）に該当	2. 実習施設等（Ⅱ）に該当	3. 受け入れていない
----------------	----------------	-------------

※実習施設等（Ⅰ）は、介護福祉士又は実務経験3年以上の介護職員がいる施設等

実習施設等（Ⅱ）は、実習指導マニュアルが整備され、介護福祉士の人数が介護職員全体の3割以上いることや介護職員に対する教育、研修等が計画的に実施されている等の施設等であって、介護職員の対する介護福祉士の資格取得後3年以上の実務経験があり、実習指導者講習会を修了した介護職員がいる施設等

質問7 貴施設・事業所においては、介護職員に対する研修等を担当する教育担当者（企画・計画をする方）として、どのような方を置いていますか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 専任の教育担当者を置いている。
2. 兼任の教育担当者を置いている。
3. 教育担当の委員会等を置いている。
4. 教育担当者・委員会等は置いていない。

質問8 貴施設・事業所における介護職員を対象とした研修等は、昨年度（H21.4.1～H22.3.31）に何回ぐらい行われましたか。研修等の実施回数を記載してください。

回

以下の質問9から質問13までは、1回以上と記載した場合のみ、回答をお願いします。

（続く）

質問9 貴施設・事業所における介護職員を対象とした研修等は、おおよそ全体で何時間くらい行われていますか。研修等の実施時間数を記載してください。

() 時間	1人当たり () 時間
--------	--------------

質問10 貴施設・事業所における介護職員を対象とした研修等は、介護職員全体のうちどのくらいの方が受講していますか。該当する番号一つを○で囲んでください。

正規職員	1. 2割未満	2. 2割以上4割未満	3. 4割以上5割未満	4. 5割以上8割未満	5. 8割以上	6. 不明
非正規職員	1. 2割未満	2. 2割以上4割未満	3. 4割以上5割未満	4. 5割以上8割未満	5. 8割以上	6. 不明

質問11 貴施設・事業所が行っている介護職員を対象とした研修等の内容について、該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 接遇に関する研修
2. 介護技術（自立に向けた食事、入浴、排泄、家事等の介護）に関する研修
3. 介護過程（介護のアセスメントや、介護計画等）やケアマネジメントに関する研修
4. 訪問介護やデイサービスなど個別のサービスに関する研修
5. 認知症ケアに関する研修
6. コミュニケーション技術に関する研修
7. ターミナルケアに関する研修
8. 介護事故等リスクマネジメント、苦情対応に関する研修
9. 医療的ケアに関する研修
10. 服薬、感染予防に関する研修
11. 困難事例の対応に関する研修
12. 社会保障・社会福祉制度に関する研修
13. 権利擁護、成年後見制度に関する研修
14. マネジメント（人材育成や運営管理等）に関する研修
15. 法令の遵守に関する研修
16. その他 ()

(続く)

質問1-2 貴施設・事業所において、介護職員を対象に下記の職階別に研修プログラムを体系化して実施していますか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 新人研修プログラム	2. 中堅研修プログラム	3. 管理者研修プログラム	4. その他の区分	5. 実施していない
--------------	--------------	---------------	-----------	------------

質問1-3 貴施設・事業所が実施する研修等について、介護職員の受講を促すため、どのような工夫を行っていますか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 勤務時間内に実施している。
2. 勤務時間外に実施している。
3. 時間外手当等を支給している。
4. 同一内容の研修を複数回実施している。
5. 参加費用は徴収していない。
6. 外部から講師を招聘している。
7. 目標管理や人事評価に反映させている。
8. 職員からの要望を取り入れた研修内容にしている。
9. その他 ()

質問1-4 貴施設・事業所において、介護職員の介護福祉士国家資格の取得を促すため、どのような工夫を行っていますか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 職場内で勉強会等を行っている。
2. 受験手数料・受験対策講座費用等の助成をしている。
3. 資格取得手当等を設けている。
4. 目標管理や人事評価に反映させている。
5. 正規職員の登用要件にしている。
6. その他の支援策
7. 特段の支援策はない。
8. 介護福祉士国家資格の取得を促していない。

(続く)

質問15 貴施設・事業所において、外部研修を受講する介護職員は、介護職員全体のうちどのくらいの割合の人が受講できますか。該当する番号一つを○で囲んでください。

正規職員	1. 2割未満	2. 2割以上3割未満	3. 3割以上4割未満	4. 4割以上5割未満	5. 5割以上	6. 不明
非正規職員	1. 2割未満	2. 2割以上3割未満	3. 3割以上4割未満	4. 4割以上5割未満	5. 5割以上	6. 不明

質問16 貴施設・事業所において、外部研修を受講する介護職員は、昨年度（H21.4.1～H22.3.31）でおおよそどのくらいの期間の研修を受講しましたか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 1日～2日	2. 3日～4日	3. 5日～9日	4. 10日～19日	5. 20日～30日	6. 30日以上
----------	----------	----------	------------	------------	----------

質問17 貴施設・事業所においては、介護職員の外部研修の受講を支援するため、どのような支援策を講じていますか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 有給休暇を付与している。
2. 受講費用の全額を支給している。
3. 受講費用の一部を支給している。
4. 勤務シフトを配慮している。
5. 職務として派遣している（職務免除）
6. 研修の情報を提供している。
7. その他の支援策
8. 特段の支援策はない。

質問18 貴施設・事業所において、昨年度（H21.4.1～H22.3.31）に外部研修に参加した介護職員1人当たり年間どのくらいの費用を負担しましたか。おおよその負担額を記載してください。

1. 2万円以下	2. 3～4万円	3. 5～9万円	4. 10～19万円	5. 20～29万円	6. 30万円以上
----------	----------	----------	------------	------------	-----------

（続く）

質問19 貴施設・事業所においては、外部研修を受講する介護職員の欠員の補充について、どのような対応を行っていますか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 勤務シフトを変更して、施設・事業所内の他の介護職員を出勤させる。
2. 欠員は補充せず、施設・事業所内の職員でやりくりしている。
3. 同一法人が運営する他の施設・事業所の介護職員に応援を要請する。
4. 派遣職員やアルバイトを確保する。
5. 欠員は補充せず、施設・事業所内の職員でやりくりしている。
6. その他 ()

質問20 貴施設・事業所においては、どのような研修が必要とお考えですか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 待遇に関する研修
2. 介護技術（自立に向けた食事、入浴、排泄、家事等の介護）に関する研修
3. 介護過程（介護のアセスメントや、介護計画等）やケアマネジメントに関する研修
4. 訪問介護やデイサービスなど個別のサービスに関する研修
5. 認知症ケアに関する研修
6. コミュニケーション技術に関する研修
7. ターミナルケアに関する研修
8. 介護事故等リスクマネジメント、苦情対応に関する研修
9. 医療的ケアに関する研修
10. 服薬、感染予防に関する研修
11. 困難事例の対応に関する研修
12. 社会保障・社会福祉制度に関する研修
13. 権利擁護、成年後見制度に関する研修
14. マネジメント（人材育成や運営管理等）に関する研修
15. 法令の遵守に関する研修
16. 資格取得のための研修
17. 中堅職員や管理者に対する研修
18. 非正規職員に対する研修
19. その他 ()

(続く)

質問21 貴施設・事業所が実施する研修等及び外部研修を受講することにより
介護職員に教育できていると思われる内容について、教育内容ごとに、該当する
番号一つを○で囲んでください。

		教育内容	設問				
人間と社会	人間の尊厳と自立	介護における尊厳の保持・自立支援	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
	社会の理解	人間の生活と福祉とのかかわり、社会保障制度、介護保険制度 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
介護	介護の基本	介護福祉士の役割・法的規定、介護を必要とする人の暮らしの理解、介護実践する上での連携、介護における安全の確保 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
	コミュニケーション技術	利用者・家族とのコミュニケーション、職員間のコミュニケーション 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
	生活支援技術	自立に向けた居住環境の整備、自立に向けた移動の支援、自立に向けた食事の支援 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
	介護過程	アセスメントに基づく介護計画の立案・サービス提供の実施・評価の一連の過程 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
	認知症の理解	医学的側面から見た認知症の理解、認知症に伴うこころとからだの変化 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
	障害の理解	障害の理解、障害の医学的側面の知識 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない
	こころとからだのしくみ	人間の心理の理解、食事・排泄・移動・睡眠等に関連した人体の構造と機能及び観察の視点などの理解 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている	3. あまりできていない。	4. できていない	5. わからない

※ 質問項目は以上です。ご協力ありがとうございました。

介護職員研修等実施状況調査票

【職員調査】

あなたのOJTを除く研修・講習(以下「研修等」という。)の受講状況等についてお伺いします。

質問1 あなたが関わりを持つ介護サービスの種類について、主として該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 在宅サービス	2. 施設サービス	3. 地域密着型サービス
-----------	-----------	--------------

質問2 あなたの年齢はおいくつですか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 19歳以下	2. 20～29歳	3. 30～39歳	4. 40～49歳	5. 50～59歳	6. 60歳以上
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------

質問3 あなたの性別はどちらですか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

質問4 あなたの介護職員としての経験はおおよそ通算何年くらいですか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 1年未満	2. 1～3年	3. 4～9年	4. 10年以上
---------	---------	---------	----------

質問5 あなたの雇用形態はどちらですか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 正規職員	2. 非正規職員(正規職員以外)
---------	------------------

(続く)

質問6 あなたは介護福祉士等の資格を取得していますか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 介護福祉士 (実務経験 3 年 以上ルト)	2. 介護福祉士 (養成施設・福祉 系高校ルト)	3. 介護職員基礎 研修・ヘルパ ー1 級	4. ヘルパー2 級	3. その他の資格	3. 資格は特に持 っていない
↓	↓	└──┘			
質問7～10、 12(13)～18 へ	質問 7、 12(13)～18 へ	質問11、 12(13)～18 へ			

(質問6で1、2を選択した場合のみ、回答をお願いします。)

質問7 あなたが介護福祉士の資格取得時期はいつですか。資格取得後の年数について該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 1年未満	2. 1～3年	3. 4～9年	4. 10年以上
---------	---------	---------	----------

(質問6で1を選択した場合のみ、回答をお願いします。)

質問8 あなたが介護福祉士の資格取得にあたり利用した機会はなんですか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 職場内での勉強など
2. 通学による受験対策講座などの受講
3. 通信教育による学習
4. 独学
5. その他 ()

(質問6で1を選択した場合のみ、回答をお願いします。)

質問9 介護福祉士の資格取得にあたり、かかった費用はおおむねいくらくらいですか。該当する番号一つを○で囲んでください。

自己負担分	1. 2万円以下	2. 3～4万円	3. 5～9万円	4. 10～19万円	5. 20～29万円	6. 30万円以上
施設・事業所からの補助等	1. 2万円以下	2. 3～4万円	3. 5～9万円	4. 10～19万円	5. 20～29万円	6. 30万円以上

(続く)

(質問6で1を選択した場合のみ、回答をお願いします。)

質問10 あなたが介護福祉士の資格取得のために勉強した期間、時間数はどのくらいでしたか。おおよその期間、時間数を記載してください。

おおよそ () 月程度	おおよそ 週 () 時間程度
--------------	-----------------

(質問6で3を選択した場合のみ、回答をお願いします。)

質問11 今後、あなたは、介護福祉士の資格取得についてどのような意向をお持ちですか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 今後、介護福祉士の資格を取得したい。	2. 介護福祉士の資格を取得したいとは思わない。	3. 現時点ではどちらともいえない。
-----------------------	--------------------------	--------------------

質問12 あなたは、介護職員として在職期間中に、外部研修を受講したことがありますか。該当する番号全てを○で囲んでください。

1. 外部研修を受講したことがある。	2. 通信教育を受講したことがある。	3. 外部研修を受講したことはない。
--------------------	--------------------	--------------------

以下の質問13は、1、2を選択した場合のみ、回答をお願いします。

質問13 あなたが介護職員として在職期間中に受講した外部研修の中で、もっとも長期間にわたったものについて、そのおおよその内容、日数、費用を記載してください。

外部研修の内容		
外部研修の日数	() 日	
外部研修の費用	自己負担分	() 円
	施設・事業所からの補助等	() 円

(続く)

質問14 あなたは、どのような内容の研修等（外部研修、内部研修問わず）なら受講したいと思いますか。該当する番号一つを○で囲んでください。

1. 接遇に関する研修
2. 介護技術（自立に向けた食事、入浴、排泄、家事等の介護）に関する研修
3. 介護過程（介護のアセスメントや、介護計画等）やケアマネジメントに関する研修
4. 訪問介護やデイサービスなど個別のサービスに関する研修
5. 認知症ケアに関する研修
6. コミュニケーション技術に関する研修
7. ターミナルケアに関する研修
8. 介護事故等リスクマネジメント、苦情対応に関する研修
9. 医療的ケアに関する研修
10. 服薬、感染予防に関する研修
11. 困難事例の対応に関する研修
12. 社会保障・社会福祉制度に関する研修
13. 権利擁護、成年後見制度に関する研修
14. マネジメント（人材育成や運営管理等）に関する研修
15. 法令の遵守に関する研修
16. その他（ <input type="text"/> ）
17. 特に研修等は必要ない。

質問15 現在の職場環境やご自身の状況を考慮すると、休日や年次有給休暇、研修制度の活用等により、年間どのくらいの期間なら外部研修等に参加することができますか。また、費用はどのくらいまでなら支払うことができますか。それぞれ該当する番号一つを○で囲んでください。

期間	1. 1～2日	2. 3～4日	3. 5～9日	4. 10～19日	5. 20～29日	6. 30日以上	7. 研修等に参加できない
費用	1. 1～2万円	2. 3～4万円	3. 5～9万円	4. 10～19万円	5. 20～29万円	6. 30万円以上	7. 払えない

（続く）

質問16 介護福祉士の資格取得等の研修受講にあたり、働きながら無理なく資質向上のための学習を行うためには、どのような研修の仕組みや支援が必要であるとお考えですか。主として該当する番号を三つまで○で囲んでください。

1. 通信課程により学習できるようにする。
2. スクーリングの期間を短くする。
3. 単位制を取り入れ、段階的に受講できるようにする。
4. 必要な研修を自らが選択して受講できるようにする。
5. 身近な地域で受講できるようにする。
6. スクーリング期間中に休暇が取れる環境や、制度面での支援が必要である。
7. 受講期間中の代替職員が円滑に確保できるようにする必要がある。
8. 受講期間中の給与保障が必要である。
9. 受講費用を助成する仕組みが必要である。
10. 自らの資質向上のためなのだから受講支援策は必要ない。
11. その他 ()

質問17 介護福祉士の資格取得等の研修受講により、どのようなメリットがあればよいとお考えですか。主として該当する番号を二つまで○で囲んでください。

1. 研修受講や資格取得により処遇が向上する。
2. 研修履歴の証明等自らの受講努力が評価される。
3. 自らの資質向上や職場に研修内容を還元できる。
4. 社会的評価が向上する。
5. 介護の仕事の一部を介護福祉士でなければできないようにする。
6. その他 ()

(続く)

質問 18 あなたが普段、介護の業務を行う上で、自信をもってできる行為又は十分理解できていることについて、内容ごとに、該当する番号一つを○で囲んでください。

		内容	設問				
人間と社会	人間の尊厳と自立	介護における尊厳の保持・自立支援	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
	社会の理解	人間の生活と福祉とのかかわり、社会保障制度、介護保険制度 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
介護	介護の基本	介護福祉士の役割・法的規定、介護を必要とする人の暮らしの理解、介護実践する上での連携、介護における安全の確保 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
	コミュニケーション技術	利用者・家族とのコミュニケーション、職員間のコミュニケーション 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
	生活支援技術	自立に向けた居住環境の整備、自立に向けた移動の支援、自立に向けた食事の支援 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
	介護過程	アセスメントに基づく介護計画の立案・サービス提供の実施・評価の一連の過程 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
	認知症の理解	医学的側面から見た認知症の理解、認知症に伴うこころとからだの変化 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
	障害の理解	障害の理解、障害の医学的側面の知識 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。
	こころとからだのしくみ	人間の心理の理解、食事・排泄・移動・睡眠等に関連した人体の構造と機能及び観察の視点などの理解 等	1. 十分できている。	2. ある程度できている。	3. あまりできていない。	4. できていない。	5. わからない。

※ 質問項目は以上です。ご協力ありがとうございました。